

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和3年12月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.47)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



学校・学習支援の授業紹介

地域人材を活用した授業や行事を紹介します。各学校では、コロナウイルス感染防止に努めながら、地域の方に学校に来て教えていただいたり、子どもたちが町に出て、地域の方から学んだりする授業や行事を行っています。

このことは、コミュニティ・スクールの意義にもある学校と地域の協働による教育の推進でもあり、とても大切なことです。授業に関わっていただいた地域の方々のご協力により、子どもたちが関心をもって活動に参加し、より充実した時間になりました。

【豊似小学校（12月2日）：全校児童対象】

ボランティアサークルの「アトリ」のみなさんが全校児童に読み聞かせをしてくださいました。松田さん（町内在住）撮影のなきうさぎの写真をもとにした物語の発表を、子どもたちは



真剣に聴いていました。なきうさぎをはじめとした動物たちの様子について知ることができ、関心がさらに高まったことと思います。また、会場には、動物の写真パネルや木々も設置され、とても温かい雰囲気となりました。

【広尾中学校（12月2日）：2年生対象】

総合的な学習の時間で、今年度から広尾町で仕事をしている地域おこし協力隊の澤村さんと竹田さんが講師となりました。授業では広尾町に着任した理由やどんな仕事を手掛けているのか、また、これからの仕事へのビジョンを子どもたちに伝えました。自分の仕事に夢をもって取り組むことの大切さは、これから社会にでていく子どもたちにとって、エールになったことでしょう。



* 広尾小学校で行われた学習支援の授業の様子は、次号で紹介させていただきます。

輝け広尾っ子：応援メッセージが届きました

- ・ 広尾町子ども作品展を見ました。個性豊かな作品が多く、ほっこりいたしました。のびのび元気に感性を伸ばして行ってほしいと思います。

(町内、30代、女性、12月3日受取)

- ・ 児童会館で子どもたちの作品展を見ました。個性豊かな作品がたくさんあって、見ごたえがありました。

(町内、20代、女性、12月3日受取)

重点教育目標を目指す授業：広尾中

12月9日に広尾中学校で、令和3年度広尾町小・中学校教育研究大会（町内3つの学校が、持ち回りで開催）が行われました。

各教室では、生徒自ら課題をもち主体的に学ぶ態度を育てる授業が展開されました。授業では生徒の話し合いを積極的に取り入れ、自分の考えを広げたり、深めたりする力をはぐくんできました。

参加した小学校の先生方は、中学校の指導方法を知ることができ、大変参考になったことと思います。こうした取組により、日頃の教育活動に対して小学校と中学校の連携が進み、広尾っ子の健やかな成長が期待されます。



1年A組 「音楽」



2年A組 「国語」



2年B組 「道徳」



3年A組 「英語」



3年B組 「美術」



授業分科会（国語）